

DASP－4列SWOT分析についての解説・ご利用方法

■ DASP－4列SWOT分析とは

DASP－4列SWOT分析とは、企業の現状を多方面から分析する手法です。
(株)ブレインコンサルティング代表取締役・保科悦久が考案致しました。

1. DASP分析

DASP分析とは、企業が、調達したお金で、どのような資産を買い、その資産でどれくらい売上げ、その売上の中からどれくらい利益を出したかという一巡の流れを分析する手法です。

D (Dept: 負債) → A (Assets: 資産) → S (Sales: 売上) → P (Profit: 利益)

2. 4列SWOT分析

4列SWOT分析とは、企業の強み、弱み、機会、脅威を、その企業の業種特性と照し合わせて分析する手法です。

業界特性は、トップマネジメントレベル、ミドルマネジメントレベル、現場レベルに大分されており、各レベルにおいて重要となる分析項目が挙げてられています。その項目に、強み、弱み、機会、脅威を当てはめていきます。

S (Strength: 強み)、W (Weakness: 弱み)、O (Opportunities: 機会)、T (Thread: 脅威)

3. DASP－4列SWOT分析

上記1.のDASP分析で、企業の定量的な分析を行いました。2.の4列SWOT分析では、企業の定性的な分析を行いました。この2つを組み合わせることで、多方面からの分析が可能になります。

4列SWOTの項目欄の横には、D,A,S,Pのどれと関連があるかが記入されており、その項目が何に影響を及ぼすのかが分かるようになっています。

DASP-4列SWOT分析のご利用方法

1. B/S,P/Lの数値を入力します。

まず、B/Sシートを選択し、分析したい企業の貸借対照表の数値を入力します。同様に、P/Lシートにも損益計算書の数値を入力します。

2. DASP分析図は自動生成されます。

DASP分析図は、B/S,P/Lシートを入力すると自動生成されます。自動生成された結果は、対象企業が、どのような形でいくら資金を調達しているか(D)。その資金がどのような形の資産に替っているのか(A)。その資産を使いどれくらい売上げているか(S)。その売上の中からどのくらい利益を出したか(P)という一巡の流れが分かりやすいように1枚の図になっています。

また、このD→A→S→Pの流れ以外にも、どれだけの資産でいくら儲けを出したか(A→P)、いくら借りていくら儲けたか(D→P)など、D,A,S,Pのいろいろな組み合わせを分析することで対象企業の改善すべき点を判断する材料となります。

さらに、他社のデータ、各種統計値や、「中小企業の財務指標」(同友館)などの数値を入力し、対象企業の数値と比較することで今後の戦略・戦術を決定する際にも役立てることが出来ます。

3. 分析する企業が属する業種の4列SWOT分析表に、S,W,O,T項目を入力します。

4列SWOT分析表は、分析する企業が属する業種のものを選択します。業種により“小項目”が異なります。“小項目”には、各マネジメントレベルにおいて重要となる分析項目が挙げられています。この小項目にS,W,O,T項目を当てはめていきます。

S(強み)には、対象企業の強い点を、W(弱み)には弱い点を入力します。O(機会)には対象企業にとって商機となる社外の事柄を、T(脅威)には脅威となる事柄を入力します。

この1枚の表に、対象企業の強みはどのマネジメントレベルのどの部分にあるのか、それは今世の中で起こっているどの事柄と関係があるのかなどを分かりやすくまとめることができ、DASP分析図と同じように経営改善の判断材料となり、戦略策定時に役立てることが出来ます。

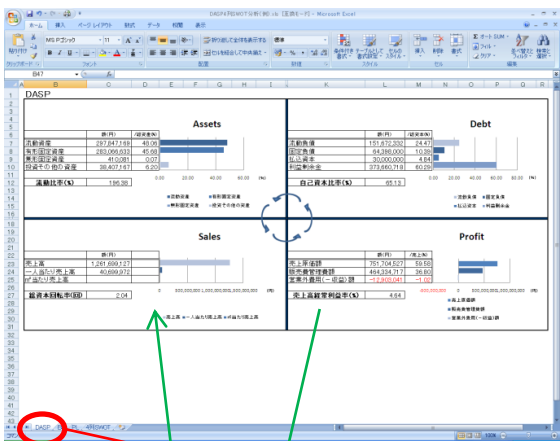
※ 各業種に対応した4列SWOT分析表は、今後順次追加していく予定です。また、皆様自身が小項目を考案することも可能です。

4. DASP分析図と4列SWOT分析表の2枚から相互に分析を行います。

4列SWOT分析表には“DASP関連性”という欄があり、各小項目がDASP分析図中の“D,A,S,P”のどれと関連があるのかが分かるようになっています。

DASP分析図と4列SWOT分析表の2枚を使い、各S,W,O,Tと財務との関連性を分析します。例えば、“固定資産(A)が少なくてすんでいるのは口口(O)を有効に活用しているから”や、“利益(P)が出ないのは〇〇が弱い(W)が原因”というように分析することで因果関係を明らかにし、対象企業の計画策定等に役立てることが出来ます。

1. “B/S,”P/L”シートを選択



2. “DASP”シートを選択

4.DASP-4列SWOTの相互分析

3. 分析する企業に適した業種の“4列SWOT”シートを選択